

西東京市の学校再開に向けた考え方

緊急事態宣言後も、感染拡大防止の徹底のため3密を避け、外出の自粛が続くと想定される。国・都の動向を踏まえつつ、西東京市における感染拡大の状況から西東京市立小中学校の児童生徒の安全確保を優先するため、学校再開の時期を以下のように提案する。

【学校の段階的再開のイメージ】

6月1日(月)から4日(木)

西東京市スタートアップ期間

分散登校

児童生徒が学校生活をスムーズにスタートできるよう、面談や学習を個別または小グループで行います。

6月5日(金)から8日(月)まで

給食なし 午前授業期間

□6月5日(金)午後、中学校入学式

時差登校

通学路や昇降口が3密にならないよう、時間差を付けて登下校します。

6月9日(火)から12日(金)

給食あり(注1) 午前授業期間

家庭で学習する課題は、プリント(紙)やメール配信、学校のHP等でお知らせします。

6月15日(月)から午後授業開始(注2)

「新しい日常」に基づいた通常授業の再開

時差登校は、今後の感染拡大の状況に配慮しつつ6月末まで実施します。

□6月22日(月)放課後活動開始(注3)

(注1) 小学1年生及び中学1年生は、学校によって給食の開始が9日(火)以降になることもあります。西東京市では、栄養たっぷりのおいしい給食を食べることで心と体が満たされ体力と学ぶ意欲が向上することを期待して、時差登校期間中も全員に給食を提供します。

(注2) 小学1年生は、体力や学校生活への順応に十分に配慮して、午後の授業の開始を他の学年よりも遅らせます。

(注3) 当面、中学校の部活動については、対外的な活動は行わず基本的な技能を身に付けるトレーニング等とする。

西東京市の学校における「新しい日常」とは…

- 授業中でも身体的距離(できる限り2m〈最低1m〉)を確保できるよう配慮します。
- 毎朝自宅で検温し、登校時に健康カードを提出させ、教職員が健康状況を確認します。
- 手洗い、咳エチケットを徹底することを家庭にも依頼し、学校でも指導します。
- 校内では、児童生徒及び教職員は原則としてマスクを着用して過ごします。
- 授業中も含めて窓を開け、換気を十分に行います。
- 給食は机を向かい合わせにしません。放送で音楽などを聴きながら私語をしないで食べます。
- 例年実施していた教育活動や学校行事も、短縮、縮小、中止することがあります。
- 家庭学習をますます充実できるよう、家庭で学習できるオンラインによる学習コンテンツの配信を検討しています。